

交通分野における防災特別専門委員会の開催

東日本大震災

タイ等メコン地域の大水害

交通ネットワークに対しても大きな被害をもたらし、産業活動、国民生活に大きな影響を与えることが判明

ASEANに進出する日系企業は5千弱を数えている現在、一度、ASEANにおいて、交通ネットワークが寸断されれば、我が国経済・社会にも多大な影響が生じる

2011年12月 第9回日ASEAN交通大臣会合で日本側より提案

我が国及びASEAN各国の交通関係省の防災担当部長・課長から構成される
交通分野における防災特別専門委員会(アドホック専門委員会)を開催

目的

ASEAN各国の防災対応施策等の状況、ASEAN側のニーズを把握し、今後の交通分野での防災協力について検討

(例:交通機関における災害時の避難計画、事業継続計画(BCP)、物資輸送計画の策定支援、ソフト分野での取組、技術を活用した防災システム等)

結果を日ASEAN次官級交通政策会合(2012年6月)に報告、今後の防災協力の可能性を追求

スケジュール

2011年

12月

- 第9回日ASEAN交通大臣会合
特別専門委員会立ち上げの提案

3月

- 防災特別専門委員会
防災協力の可能性について検討

2012年

6月

- 第10回日ASEAN次官級交通政策会合
特別専門委員会の結果を受けての討議